

広報



まさきにあなたへ。

まさきの魅力と情報をお届け

まさき

9

September 2025

No.586

cover はんざりフェス

「はんざり甲子園」

はんざりフェス・まさき町夏祭り

まさき・まつまえ姉妹都市 ふれあい交流事業

松前の魅力伝え隊

徳丸西獅子舞保存会 弓立武志さん

健康のヒケツ

西岡悦子さん

Boys & Girls, Be Ambitious!

北伊予中学校 尾崎月登さん

ま

さき人

はんぎりフェス

「はんぎりフェス」は7月26日に西の浜で行われました。今年役場主体ではなく、公募で集まった「はんぎり競漕実行委員会」が主体となって運営し、競技部門なども大幅にリニューアルされました。テントサウナや水鉄砲遊びなどのイベントも行われ、会場はたくさんの人でにぎわいました。



はんぎり競漕実行委員会
会長 星加崇行さん

今後も新しい形で未来に良いものを残していけたらと心から願っています。
来年も委員長をしますのでよろしくお願いします。

展示中！
役場1階ロビーにて



はんぎりキング決定戦 優勝

わかえたいき
若江大樹さん
自分で記録を塗り替えることができてすごうれしいです。

World Record 更新！



はんぎりクイーン決定戦 優勝

みやうちなほ
宮内那帆さん
3連覇できてすごうれしいです。4連覇目指して来年も頑張ります。



はんぎり甲子園 優勝

伊予高バレー部 A (写真左から)
ふくだまさと 福田真聖さん
わたなべはると 渡部陽仁さん
へいけそら 平家晃空さん
いまむらげん 今村元希さん
3連覇できて良かったです。来年は後輩に託します。



はんぎり笑楽軍団決定戦 優勝

黒こげ〜ず (写真左から)

うえまつせいちろう 植松征一郎さん
おのれんと 小野蓮翔さん
きしもとはるし 岸本暖志さん
うえまつさくら 植松桜さん
練習の成果を出すことができました。



はんぎり最強軍団決定戦 優勝

フクマスと愉快的仲間たち

ふくまさまさなり 福栴正成さん
あいはらしゅんじ 相原俊二さん
まんあくりよう 萬奥凌さん
かわかみゆうき 河上裕貴さん

このチームは役場の職員で構成されているので、田中町長のチームに勝てたことがうれしいです。



はんぎり競漕の結果

- はんぎりキング部門
 - 1位 わかえたいき 若江大樹
 - 2位 久保貴章
 - 3位 赤石翼
- はんぎりクイーン部門
 - 1位 みやうちなほ 宮内那帆
 - 2位 加藤瑠菜
 - 3位 加治初美
- はんぎり甲子園 (高校対抗)
 - 1位 伊予高バレー部 A
 - 2位 伊予高バレー部 B
 - 3位 伊予高バレー部 C
- はんぎり笑楽軍団決定戦
 - 優勝 黒こげ〜ず
 - 入賞 妖怪競漕
 - 入賞 それいけアンポンタン
 - 入賞 チームうそぎり
 - 入賞 イエロータイガー
- はんぎり最強軍団決定戦
 - 1位 フクマスと愉快的仲間たち
 - 2位 チームリストア
 - 3位 BB☆RUSH





まさき町夏祭り

「まさき町夏祭り」は8月3日に松前公園などで行われました。おなじみの泡フェス、お化け屋敷だけでなく、伊予高生、愛媛オレンジバイキングスや愛媛プロレスによるイベントも行われ、各会場はにぎわいました。

祭りの締めくくりには、一斉にスカイランタン(協力:日本スカイランタン協会®)を夜空へ飛ばし、幻想的な景色に会場は感動に包まれました。

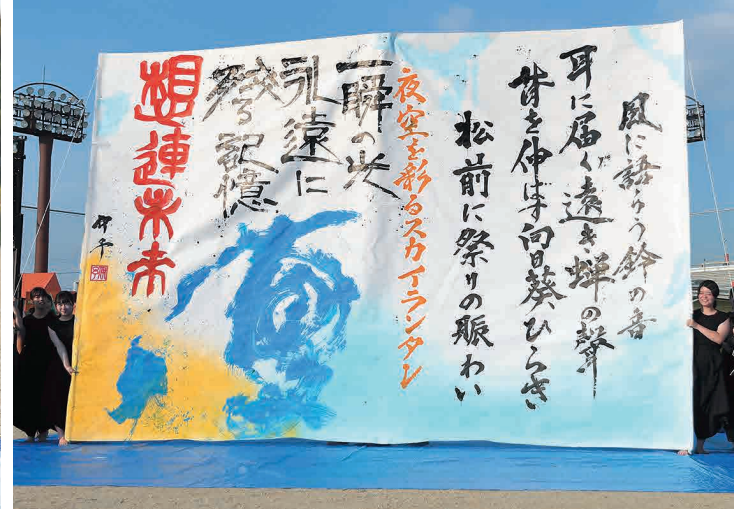


●まさき音頭の結果
1位 松前町文化協会連
2位 伊予民踊研究会連
3位 東レ連
審査員特別賞
松前町PTA連絡協議会連



夏祭り前夜祭

夏祭り前夜祭「のど自慢・腕自慢の集い」は8月2日に文化センターで行われました。出演者はそれぞれの特技を披露し、バンド、歌やダンスなどで会場を盛り上げました。



Memory of summer 2025

まつまえ町の方言を覚えてもらったけれど難しかったです。まつまえ漬けは、作るのが難しいと思っていたけれど、意外と簡単で、作り方をみんなに教えたいです。



いとうゆうま
伊東優馬さん
松前小6年



ますみ ゆい
増見柚衣さん
岡田小6年

雪が積もらないように信号機が縦になっているなど愛媛との違いを知ることができて、もっと見つけたいと思いました。五稜郭の形が星形だったことが心に残りました。



なもとかずま
名本和真さん
北伊予小6年

たくさんの出会いがありました。長いようであつという間で楽しかったです。まつまえ町の友達がまさき町に来てくれた時には、色々な所を紹介してあげたいです。



はまさき
濱崎まどかさん
松前小6年

五稜郭タワーの頂上から見える景色は最高でした。一番心に残っているのは磯遊びです。風も強かったし、波も高かったけれど、まつまえ町の友達と仲良くなりました。

まさき・まつまえ姉妹都市 ふれあい交流事業

本町と北海道松前町は平成2年11月2日、姉妹都市提携を結び、人や物産の交流などで友好を深めています。その一環で「ふれあい交流事業」を行い、今年も小学6年生10人が7月23日から25日まで、まつまえ町を訪問。12月には、まつまえ町の児童がまさき町を訪問する予定です。



北海道松前町 北海道の最南端に位置。まさき町とは、約1,500kmの距離がある。漢字表記が同じ町、城下町として栄えた町という共通点から、姉妹都市となっている。



DAY 1
7/23



函館空港で対面後、函館観光へ。金森赤レンガ倉庫で買い物をしたり、五稜郭タワーから函館の景色を眺めて写真に収めるなど楽しい時間を過ごしました。まつまえ町の子ども達も一緒に泊まって親睦を深めました。

1_五稜郭タワーのアトリウム 2_赤レンガ倉庫で面白い物 3.4_まつまえ本まぐろ丼に舌鼓 5_まつまえ町のみんなと楽しい3日間スタート！



DAY 2
7/24

まつまえ町の伝統工芸品「もっこ」作り体験の後は、海で磯遊び。ジンギスカンや流しそうめんの昼食を楽しみ、まつまえ藩屋敷での着付け体験をしたり、まつまえ城を見学したりしました。遊びや体験を通して、まつまえ町の自然や歴史文化に触れる一日でした。※「もっこ」とは、漁師がニシンなどの魚を入れて運ぶために使っていた道具のこと。



6_着付け体験でタイムスリップ 7_ジンギスカンおいしい!! 8_みんなでスイカ割り 9_まつまえ城の前で記念撮影



DAY 3
7/25

特産品「まつまえ漬け」を作った後は、いよいよお別れ。今度は冬にまさき町で再会しましょう。



10_おそろいのTシャツでまつまえ漬け作り体験 11_あつという間の3日間だったね



NEXT
12月、またまさき町で

赤レンガ倉庫では、オルゴールの音色がとてもきれいでした。五稜郭では、友達と最高の写真が撮れました。北伊予小学校以外の友達と仲良くなれたのでよかったです。



にしむらな
西村菜央さん
北伊予小6年



たけべつこぎ
武部紬希さん
岡田小6年

まつまえ城の見学や着付け体験をして歴史や文化に触れることができました。見送りでは、バスが見えなくなるまで手を振ってくれて、とてもうれしかったです。

着付け体験では、昔の人の鎧を着てみんなと写真を撮りました。まつまえ漬け作りは難しくなかったです。今度は、まさき町でもなしたいと思います。



aida yuma
合田悠真さん
北伊予小6年



むかい
向井やゆいさん
松前小6年

みんなが優しく話しかけてくれてすぐに友達になりました。空港に行くバスでまつまえ町の人に手を振って見えなくなった時はさみしかったけど、次に会える時が楽しみです。

初めて北海道に行き、飛行機の乗り継ぎが大変でした。ごうかな昼ごはんが美味しかったし、みんなと仲良くなって良かったです。人生の中で一番の思い出になりました。



ふくずみくや
福住郁也さん
岡田小6年



つちやきほ
土谷咲穂さん
松前小6年

磯遊びをしたり、初めてそうめん流しをしたり、普段できないことをたくさん体験しました。まつまえの友達ともたくさん話をすることができました。

漫画家の描くイラストにわくわく まつざきしおりさんトークショー

松山市在住の漫画家・まつざきしおりさんのトークショーが7月27日にふるさとライブラリーで開催され、親子連れでにぎわいました。

松山市に移住した経緯や子育てについて、また、漫画の創作の裏話などを聞くことができました。

実際に目の前で絵を描くライブドローイングでは、プロの描くイラストに参加者の目が釘付けになりました。

終始和やかな雰囲気の中、漫画家の仕事を間近で見られる貴重なひとときとなりました。



町内各地で「ひまわり祭り」開催 中川原・徳丸地区「ひまわり祭り」

「ひまわり祭り」は、中川原地区と徳丸地区で7月下旬から8月中旬にかけて行われ、多くの人が、咲き誇ったひまわりを觀賞しながら催し物などを楽しみました。

中川原地区はひよこたん池公園周辺で開催。恒例の写生大会に参加した子どもたちは、絵の具などを使って、思い思いにひまわりを描いていました。地域住民による芸芸大会、かき氷やたこ焼きなどの出店も大盛況でした。魚のつかみ取りも行われ、子どもたちは水路に放たれたニジマスを一生涯懸命に捕まえていました。

徳丸地区は高忍日賣神社の近くのひまわり畑で開催。子ども向けに宝探しゲームが行われていました。今年はオレンジ色のひまわりも植えられ、いつもとは違った景色に訪れた人は魅了されていました。



④画用紙いっぱいひまわりを描く(中川原)
⑤一面に咲き誇るひまわり(徳丸)
⑥オレンジ色のひまわり(徳丸)

日本の神話を身近に感じてほしい 高忍日賣神社「神話を聴く会」

高忍日賣神社で7月20日、「神話を聴く会」が開かれました。中川原在住の武智幹雄さんの発案で、日頃馴染みの少ない日本の神話に触れる機会を子どもたちにもってもらおうというものです。神職から日本の神様と現代の私たちとの関係について話を聞いた後、紙芝居『ヤマタノオロチ』が上演されました。その後、この夜に特別に開かれていた回廊で「おどろめぐり」をした子どもたち。楽しい夏の思い出のひとつになりました。

⑥⑦神職の話を楽しみながら聞く子どもたち



石鎚山を散策 松前町子ども環境学園 2025「SDGs 探検隊」

松前町子ども環境学園 2025「SDGs 探検隊」は7月26日、西条市の石鎚山を散策しました。

石鎚登山ロープウェイを下車してから石鎚神社成就社までの森林の中を歩きながら、動植物の生態や地形、気候の特徴などについて学び、豊かな自然に触れる貴重な機会となりました。

初めて見る植物等に目を輝かせる子どもたちの姿もあり、「自然の中で学ぶのはとても楽しい」「景色がとてもきれい。また、家族で行きたい」と話していました。



心を込めて美しい歌声を披露 第63回愛媛県少年少女合唱連盟演奏会四国中央大会

第63回愛媛県少年少女合唱連盟演奏会「四国中央大会」は8月11日、四国中央市市民文化ホール(しこちゅ〜ホール)で行われ、松前ひまわり少年少女合唱団が出演しました。

団員は「ロマンチストの豚」と犬が自分のしっぽをみて歌う歌」の2曲を披露。日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

松前ひまわり少年少女合唱団は、随時団員を募集しています。興味のある人は、社会教育課生涯学習係(☎985-4135)までご連絡ください。



楽しく遊んでもらえたら ミニカー170台を寄贈

町内在住の近藤清美さんは、お兄さんの池内和男さん(故人)が生前にコレクションをしていたミニカーの一部を、町内の公立幼稚園・保育所などに通う子どもたちに自由に遊んでもらいたいと寄贈しました。

近藤さんは「子どもたちが喜んで遊んでくれたら、兄も本望だと思う」とほほ笑んでいました。



日頃の練習の成果を発揮する 第46回松前町民ソフトテニス大会(一般の部)

「第46回松前町民ソフトテニス大会」は6月8日、松前公園で行われ、15組30人が参加しました。結果は次の通り。

	優勝		準優勝		3位
一般男子A	和田 博文	浅海 弘夢	浅海 康弘	林 正彦	小山 誠 青野 剛
一般男子B	中矢 一昌	大塚 英一	松友 昌玲	中岡 多加志	山崎 忠彦 吉田 伊勢夫
一般女子	青野 愛子	勝木 庸子	渡部 麻里枝	大西 雅美	西野 克美 篠原 秀美

息の合ったプレーで会場を沸かす 第37回松前町レクバレーボール大会

「第37回松前町レクバレーボール大会」は6月15日、松前公園体育館で行われ、熱戦が繰り広げられました。選手たちは、日頃の練習の成果を存分に発揮して、息の合ったコンビプレーで会場を沸かせました。結果は次の通り。

【優勝】シュンジーズ 【準優勝】ボンバーズB

【3位】ボンバーズA





町制施行70周年記念事業 「恵みめぐるまつさき生活応援商品券」配布

町制施行70周年を記念するとともに、エネルギー・食料品価格などの物価高騰の影響を受けた皆さんの生活を支援するため、町内の店舗で使用する「恵みめぐるまつさき生活応援商品券」を配布します。商品券は、9月上旬以降、世帯ごとに郵送します。

▼金額 1人当たり2000円(500円×4枚)

▼使用期限 令和8年1月31日(土)

※期限を過ぎると使用できません。

期限内に使用してください。

▼対象 令和7年3月31日(月)時点で松前町の住民基本台帳に記録されている人

▼その他 商品券取扱店舗に登録された町内の店舗でのみ使用できます。その他の注意事項は商品券と同封のチラシまたは下のQRコードから確認してください。

☎ まつさき生活応援商品券事務局 903-9000

10月25日(土)・26日(日)に開催する「まさきエンタメフェスタ2025」の中の「まんの森」で利用する漫画本を募集します。集まった本は、当日、子どもたちに読んでもらったり、持って帰ってもらったりする予定です。

▼募集期間 10月24日(金)～26日(日) 10時～17時

▼場所 文化センター3階

▼受付条件

- ・少年まんが・少女まんが・青年まんがなどジャンル不問
- ・汚れや破れがひどくないもの
- ・子どもにふさわしくない内容を含まないもの
- ・雑誌(週刊誌・月刊誌)、成人向け作品は不可

▼その他 5冊以上持ってきた人には特典があります。※1人1回限り、先着100人

☎ まさきエンタメフェスタ実行委員会(担当・太宰)

090-2820-6659

メール dm198512@gmail.com

読まなくなった漫画本のリユースを 漫画本を募集します



プロレスラーが保育所に！ 「力と笑顔」のふれあいイベント

愛媛プロレスの石鎚山太郎、イマバリタオル・マスカラス、マダイガーマスクの3人は8月8日、松前ひまわり保育所を訪問し、園児と触れ合いました。

このイベントは、先生の「園児たちの特別な夏の思い出づくりの機会になれば」という思いから行われました。園児たちはクイズや体を使った遊びをした後、レスラーたちと綱引きをしました。参加した大野さつきさんと中尾日真莉さんは「綱引きが一番楽しかった。プロレスラーは強かった」「肩に乗せてもらえてうれしかった」と話していました。



新たな観光事業の足がかりに DAIS プロジェクト

行政と民間が連携し、町の新たな魅力を創出する「DAISプロジェクト～未来へつなぐ観光事業創造プロジェクト～」が3カ月間の期間を経て終了しました。

各チームは、意見を出し合い、町内を歩き回り、様々な視点で松前町を見つめ直して最終的なプレゼンテーションに挑みました。審査員からは厳しい指摘や意見も多く出ましたが、どのチームの提言も町内の魅力を最大限に活用しようと熟考されたものでした。

今回のプロジェクトの各チームの提言は、今後の松前町の発展に寄与することになります。



無病息災を願って 町内各地域

7月下旬～8月上旬にかけて、町内の各神社で「夏越のおおほらえ」が行われました。これは、人形と呼ばれる人の形に切った白紙などを使って身についた半年間の罪やけがれを祓い清める年中行事の一つです。神社によっては、茅で作った「茅の輪」を立て、その輪をくぐることで、けがれを祓い、残り半年の無病息災を願います。各神社には、多くの人が参拝していました。



▲高忍日賣神社(徳丸)



▲貴布禰神社(北黒田)



▲玉生八幡大神社(西古泉)



▲恵依彌二名神社(出作)



第2回たわわフェスタ 「今宵、月灯の下で乾杯しませんか？」 まさきでビアガーデン 月灯 - tukiakari -

年間5回の開催となる「たわわフェスタ」は毎回サブテーマを掲げ、テーマに沿ったグルメや特産品を販売します。第2回目のサブテーマは「まさきでビアガーデン 月灯-tukiakari-」となっており、お酒が進む店舗が集まります。

この日だけの特別なコンセプトは「手を取り光をつなぐナイトフェス」。子どもも安心して楽しめるLEDランタン作り体験や、リクエスト曲をその場で演奏してくれるアコースティックライブ！星空フォトブースや参加者が一緒になって造りあげる「まさきの夜空」もお楽しみに！

▶開催案内

9月20日(土) 16時～20時 まさきでビアガーデン 月灯-tukiakari-

▶開催場所 まさき村前駐車場(エミフル MASAKI 敷地内)



【今後の開催予定】

第3回 11月8日(土) 10時～15時 まさき VS まつまえ 北海道フェア in MASAKI

第4回 令和8年1月17日(土) 10時～15時 まさきの珍味は日本一&粉もんといもたき祭

第5回 令和8年3月14日(土) 10時～15時 ネギー本焼き まさきでカルソッツ祭

☎ (一社) 愛媛まさき町観光物産協会 989-9880

元気！やる気！MASA筋体操
3クール目

令和版！筋トレ講座受講生募集

自宅です。11月4日（火）の講座では、オリンピックの土佐礼子さんによる講演と体操もあります。

▼日時 10月7日、21日、11月4日、18日、12月2日、16日（いずれも㊟）13時30分～15時30分

▼場所 文化センター2階ふれあい展示室

▼内容 新しい松前町介護予防体操「元気！やる気！MASA筋体操」、運動の効果を高めるための栄養講話

▼定員 30人（先着順）

▼申込期限 9月30日（火）

▼申込先・問い合わせ 福祉課地域包括支援センター係 ☎985-4205

展示室

「楽しめよう」



運動・栄養のコラボで認知症予防
「脳活トレーニング講座」参加者募集

運動は、生活習慣病予防や健康寿命を延ばすのに有効な健康法。はしごのような形をした運動用具「ラダー」を使った全身運動と計算などの認知課題を組み合わせたトレーニングを行うと、脳の機能がより活性化します。また、認知症予防の食生活なども学びます。

▼日時 10月8日、22日、11月5日、19日、12月3日、17日（いずれも㊟）9時30分～11時30分
※受け付けは9時～

▼場所 文化センター2階ふれあい展示室

▼対象 町内在住の65歳以上の人

▼申込先・問い合わせ 福祉課地域包括支援センター係 ☎985-4205

▼内容 認知症予防のための運動や食生活など

▼定員 30人（先着順）

▼参加費 無料

▼申し込み方法 電話申し込み

▼申込期限 9月30日（火）



予防接種

予防接種を受けることで、重症化を防ぐ効果が期待できます。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの予防接種の費用を助成します。

令和6年度から定期接種に 新型コロナウイルス感染症予防接種

- ▶助成対象者 町に住民登録があり、次のどちらかに該当する人
 - ① 65歳以上の人
 - ② 60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい（身体障がい者手帳1級相当）がある人
- ▶助成方法 県内の協力医療機関に予約して接種し、個人負担のみ支払い

- ▶個人負担 4,500円（生活保護などの支援給付を受けている人は個人負担金は不要。ただし、接種に行く前に福祉課地域福祉係☎985-4232）で必要書類をもらうこと
- ▶助成回数 期間内1人1回
- ▶助成期間 10月1日㊟～令和8年3月31日㊟
- ▶接種時に必要な物 マイナンバーカードや資格確認書など住所、氏名、年齢が確認できるもの（㊟に該当する人は、身体障がい者手帳か医師の診断書）

問 健康課総務係 ☎985-4153



9月は 集団食中毒防止月間

夏の暑さで体力を消耗し、抵抗力が弱っている9月。気温の高い日が続くため、食中毒に注意が必要です。

弁当やテイクアウトを利用するときは、常温で放置せず、できるだけ早めに食べましょう。食べる前の手洗い
も忘れずに。



問 健康課健康増進係
☎985-4118

1に運動 2に食事 しっかりと禁煙 良い睡眠、健康寿命の延伸、
9月は健康増進普及月間です

生活習慣病は日常生活と深く関係しています。健康の保持・増進には、運動習慣の定着や食生活の改善などの健康的な生活習慣の確立が大切です。

① 適度な運動 移動時のはや歩き、庭いじりや掃除など、プラス10分、体を動かしてみましょう。

② 適切な食生活 主食・主菜・副菜は健康な食事の第一歩。塩分は控えめ、また、野菜を70gプラスすることを目指してみましょう。

③ 禁煙 喫煙や受動喫煙により、肺がん、心臓病や脳卒中などにかかりやすくなります。禁煙外来を活用

④ 良質な睡眠 心身の健康のために、質・量ともに十分な睡眠を。睡眠の不調・睡眠休養感の低下を感じる時は、病気が潜んでいることもあるので注意が必要です。

⑤ 健診・検診の受診 将来の病気につながるリスクや病気を早期に発見し、対処していくために、定期健康診断、特定健診やがん検診を受診しましょう。

問 健康課健康増進係
☎985-4118

予約はお早めに！



65歳以上の人への接種にご協力を インフルエンザ予防接種

〈64歳以下の国民健康保険加入者〉

- ▶助成対象者 申請時、次の1・2両方に該当する人（右記◎は除く）
 - 1 世帯主が町税を滞納していないこと
 - 2 接種者が町税を滞納していないこと
- ▶助成額 1人 1,000円（接種費用が1,000円未満のときは自己負担額を全額助成）
- ▶助成回数 年度内1人1回
- ▶申請期限 令和8年3月31日㊟
- ▶申請方法 窓口申請書を提出するか、申請フォーム（右のQRコード）から申請
- ▶申請に必要な物 ①領収書（予防接種名、接種者の氏名、病院名、接種日、料金、領収日が明記してあるもの） ②世帯主名義の口座が分かるもの
- ▶申請窓口 保険課医療保険係



〈65歳以上の人〉

◎ 60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい（身体障がい者手帳1級相当）がある人を含む。

- ▶助成対象者 町に住民登録のある人
- ▶助成方法 県内の協力医療機関に予約して接種し、個人負担のみ支払い
- ▶個人負担 1,500円（生活保護などの支援給付を受けている人は個人負担金は不要。ただし、接種に行く前に福祉課地域福祉係☎985-4232）で必要書類をもらうこと
- ▶助成回数 期間内1人1回
- ▶助成期間 10月1日㊟～令和8年1月31日㊟
- ▶接種時に必要な物 マイナンバーカードや資格確認書など住所、氏名、年齢が確認できるもの（◎に該当する人は、身体障がい者手帳か医師の診断書）

（64歳以下の国保加入者の接種のこと）

問 保険課医療保険係 ☎985-4107

（65歳以上の接種のこと）

問 健康課総務係 ☎985-4153

夜間や休日にお子さんの具合が悪くなったら 子どもの救急

夜間や休日にお子さんが「急に熱が出た」「けがをした」などの時にどうしたらいいか悩むことはありませんか。そんな時は、まずは慌てずにお子さんの様子を観察しましょう。普段と様子が違う場合は病院を受診しましょう。

また、どうしたらいいか悩む時は、判断の助けとなる①小児救急医療電話相談と②子どもの救急ガイドブック「かかりつけ医がお休みの時に」を活用しましょう。

①小児救急医療電話相談

夜間に突然お子さんの具合が悪くなった時に、看護師や医師などが家庭での応急処置の方法などについてアドバイスしてくれます。

▼短縮ダイヤル(固定電話ブッシュ回線・携帯電話) #80000

▼ダイヤル回線 913-2777

利用できる時間

(平日) 18時～翌朝8時まで

(土曜) 13時～翌朝8時まで
(日・祝) 8時～翌朝8時まで
※年末年始(12月29日～1月3日)は8時～翌朝8時まで

②子どもの救急ガイドブック

「かかりつけ医がお休みの時に」お子さんが生まれたときに渡しているパンフレットです。生後1か月～6歳くらいのお子さんを対象に、休日や夜間の急病やけが、誤飲した時にどうしたらいいのかなどの目安を示しています。

日ごろからお子さんの様子をよく見ている保護者が理解者です。これらの2つは緊急時の判断の助けになります。最終的な判断は保護者が行ってください。

昼間に起こった症状は、その日の診療時間内に「かかりつけ医」に診てもらいましょう。

問 子育て支援課(子ども家庭センター係)

☎ 985-4189



9月10日～16日は自殺予防週間 一人で悩まないで相談しましょう



ストレスの多い現代社会では、誰もが「こころの健康」を損なう危険性があります。自殺は特別なことではなく、私たち一人ひとりにとって身近な問題です。

【町の相談窓口】

「こころの健康相談」(22ページ参照)「よろず相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

問 健康課健康増進係

☎ 985-4118



【県の相談窓口】

▼「こころといのちのほっとダイヤル(通話料無料)」

☎ 0120-1188-556

●相談時間 平日の17時～翌朝9時(※土・日曜日、祝日は24時間)

▼「こころといのちのライン相談」

右のQRコードからLINEの友だち追加をすると、メッセージ機能で相談できます。

●相談時間 水・木・日曜日の18時～22時(受け付けは21時30分まで)

ぐんつと植樹祭えひめ

木製地球儀の巡回展示が始まります



令和8年春に愛媛県で開催される「第76回全国植樹祭えひめ2026」を県内全市町でPRするため、大会シンボルである「木製地球儀」の市町巡回展示、巡回植樹を行う「ぐんつと植樹祭えひめ」が実施されています。

この地球儀は、8カ月かけて県内市町を巡ります。松前町では、次の日程で木製地球儀が引き渡されます。

▼引き渡し式日時 10月25日(土) エミフルMASAKIグリーンコート

▼展示期間 10月27日(月)～11月5日(水)

▼展示場所 役場1階ロビー

※詳細が決まったら、県または町のホームページでお知らせします。

問 産業課農業水産振興係

☎ 985-4119

安心して利用してください

ジェネリック医薬品 (ジェネリック)

Q & A

問 保険課医療保険係
☎ 985-4107

ジェネリックは、先発医薬品の特許が切れた後に販売される、先発医薬品と同じ有効成分、効能や効果を持つ医薬品です。町は、皆さんの薬代の負担や国保から支払われる費用を抑えるため、低価格のジェネリックの利用を促進しています。

Q 先発医薬品とジェネリックは同じもの？

A 有効成分や効能は同じですが、薬の形状、色、味や添加物などが違います。中には飲みやすく改良しているものもあります。

Q どのくらい安くなるの？

A 先発医薬品と比べて5割程度、中にはそれ以上安くなるものもあります。

Q 安いけれど、効き目や安全性は大丈夫？

A ジェネリックの効き目や安全性は十分に確認され、厚生労働省の承認を得て製造・販売しています。

Q どうしたら処方してもらえるの？

A 医師に相談し、処方箋が出たら調剤薬局でジェネリックを希望していることを伝えてください。医師に伝えにくい場合は、ジェネリック希望シールを保険証やお薬手帳に貼る方法もあります。シールが必要な人は保険課窓口までお越しください。

※ ジェネリックの使用は強制ではありませんし、ジェネリックがない薬もあります。お手元の薬がジェネリックかどうか知りたい場合は、医師や薬剤師に聞か、右のQRコードで確認を。



ペアレント・メンターCafeを開催します

発達障がいのある子育てを経験し、相談支援に関する一定のトレーニングを受けた保護者によるグループ相談会を開催します。

●ペアレント・メンターって？

発達障がいのある子どもの子育ての経験を生かして、同じような子どもを持つ親に対し、悩みを聞いて共感したり、情報提供を行ったりします。



▼日時 9月24日(水)10時～12時

▼場所 北公民館1階和室

▼対象 発達障がい(疑い含む)のある子どもの親

▼内容 子育ての疑問や悩みに対する相談と情報提供

▼定員 5人

▼費用 無料

▼申込方法 電話申し込み

▼締め切り 9月17日(水)

▼申込先・問い合わせ 福祉課障がい福祉係

☎ 985-4112

精神障がい者の家族対象 家族懇談会に参加しませんか

松前町と伊予市が合同で「家族懇談会」を行います。精神障がいについて学んだり、お互いの体験を伝え合い、気持ちを共有したりすることが出来ます。

▼日時 ①9月5日(金) ②11月20日(木) ③令和8年2月19日(木)

いずれも13時30分～15時

▼場所 ①・③伊予市総合保健福祉センター(伊予市尾崎3番地1)、

②松前町総合福祉センター

※参加を希望する場合は、3日前までにお問い合わせをください。



問 健康課健康増進係

☎ 985-4118

9月20日～26日は動物愛護週間 動物と楽しく暮らすために



動物は、私たちの生活を様々な形で豊かにしてくれる、かけがえのない存在です。一方で飼い主には、動物が健康で快適に暮らせるように、また社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにしていく責任があります。この機会に、動物との暮らし方を考えてみましょう。

▼犬を飼い始めたら…

①登録 30日以内に登録をして鑑札の交付を受けましょう。マイクロチップが挿入された犬の場合は、環境大臣指定登録機関に登録すると、マイ

クロチップが鑑札とみなされます。

②狂犬病予防注射 4月の集合注射などを利用して、毎年受けましょう。

▼飼い主のいない猫との付き合い方
ただ餌を与えるのではなく、飼う猫として迎え、責任を持って不妊去勢手術を行い、屋内で飼育しましょう。飼うのが困難な場合は、不妊去勢手術やふん尿の始末などを行い、地域の協力・理解を得て、地域猫として責任を持って世話をしていきましょう。

問 町民課生活環境係

☎ 985-4117

犬を飼うときは

鳴き声に気を付けましょう
必要以上にほえる場合は、その原因から対処することが大切です。毎日の散歩で運動不足によるストレスを防ぎましょう。また、散歩時にはリードを短く持ち、ふん尿の始末もきちんとしましょう。



室内で飼いましょう
猫は環境を整えれば室内でストレスなく過ごせます。交通事故、感染症や猫同士のけんかによるけがなどから守ることになります。また、過剰繁殖を防ぐため、不妊去勢手術をしましょう。



猫を飼うときは

年金生活者支援給付金の請求手続きを

年金生活者支援給付金は、年金などの収入やその他の所得が一定基準額以下の人へ、年金に上乗せして支給されるものです。新たに給付金を受け取るには、請求書の提出が必要です。

▼対象者

①老齢基礎年金を受給し、次の全てを満たす方
・65歳以上の人
・同一世帯の全員が市町村民税非課税の人
・前年の年金などの収入金額とその他の所得との合計額が約90万円以下の人

②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給し、前年の所得が約47.9万円

円以下の人

▼請求方法 対象者には、日本年金機構から「年金生活者支援給付金請求書」(はがき型)が9月初旬から順次届きます。必要事項を記入して、返送してください。

※日本年金機構や厚生労働省から電話で家族構成や金融機関の口座番号などを尋ねることはありません。不審な電話に注意してください。

●給付金専用ダイヤル

☎ 0570-05-4092

問 松山西年金事務所(ナビダイヤル)

☎ 925-5105

町民課住民係

☎ 985-4106

屋外広告物の表示には許可が必要です

屋外広告物を表示・設置する場合は、町の許可が必要です。しかし、現在無許可で表示・設置している物が町内に多くあります。

無許可で表示・設置をすると、30万円以下の罰金に処される場合があります。必ず申請をしましょう。

▼屋外広告物とは

・看板、立看板、張り紙や張り札
・広告塔、広告板や建物などに表示されたものなど

▼申請方法 まずは担当係へ相談してください。

問 まちづくり課都市デザイン係

☎ 985-4124

開発許可の権限が松前町に移ります

令和7年10月1日から、都市計画法に基づく開発許可に関する権限の一部が、愛媛県から松前町へ移譲されます。

これにより、都市計画法第29条に基づく開発許可及び第43条に基づく建築許可などについて、松前町が直接審査・許可を行います。なお、開発許可の基準自体は、これ

までどおり「愛媛県開発許可制度の手引き」と同じ基準で審査をします。「審査・許可を行う主体」が愛媛県から松前町に移るもので、判断基準は従来と同じです。10月1日以降に許可が予定される案件は、担当係へ相談してください。

問 まちづくり課都市デザイン係

☎ 985-4124

ブロック塀の安全対策費を助成します

地震でブロック塀が倒壊すると死傷者が出る恐れだけでなく、避難や救助・消火活動に支障が出る可能性もあります。そのような事態を防ぐため、避難路に面したブロック塀などの安全対策工事を実施する場合は、その費用の一部を補助します。希望する場合は、必ず工事を行う前に担当係へ相談してください。

となるもの

※令和8年2月28日(土)までに工事を完了できるものに限り

▼対象者 ブロック塀などがある土地の所有者など

▼受付期間 令和8年1月30日(金)まで ※予算の範囲内で先着順



問 まちづくり課都市デザイン係

☎ 985-4136

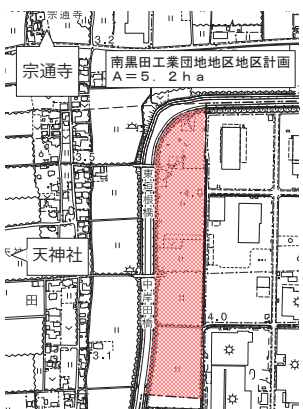
該当地区内の土地の所有者などの利害関係者と住民が対象

松山広域都市計画の変更に係る案の縦覧開始

松前町では、南黒田地区の一部において良好なまちづくりのため、地区計画の都市計画決定手続きを進めており、これに係る案の縦覧を実施します。なお、意見のある人は、縦覧期間中に意見書を提出することができます。

▼日時 9月5日(金)～19日(金) 8時30分～17時15分

▼場所 まちづくり課



問 まちづくり課都市デザイン係

☎ 985-4124

9月10日は「下水道の日」です



下水道の日は、下水道を全国的に普及するため、昭和36年に「全国下水道促進デー」として始まり、平成13年に「下水道の日」となりました。

▼松前町の下水道

平成14年から利用できるようになり、現在、筒井・浜・南黒田・北黒田・西古泉の一部地区で利用されています。

下水道が整備された区域の人は、下水道への接続をお願いします。

▼下水道の役割

①さわやかな生活ができる
トイレが水洗化されるので、衛生的で快適な生活に変わります。

②まちがきれいになる
家庭などから出る汚水が下水管に流れ、まちを清潔にします。

③川や海がきれいになる

汚水が川や海などに直接流れないため水質が保たれ、豊かな自然が守られます。

▼下水道を利用する皆さんへ
公共下水道に汚水を流す場合は使用開始の届け出を、使用を一時的に止める場合や排水設備を撤去する場合は使用休止・使用廃止の届け出をしてください。

問 上下水道課業務係

☎ 985-4126

消防署
だより松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

9月9日は「救急の日」

愛媛の救急医療を守る県民運動

近年、休日や夜間、救急病院に軽症患者が集中し、医師の負担が増えているほか、安易な救急車の呼び出して出動回数が増加し、重症患者の搬送に困るケースも増加しています。

このままでは、住民の皆さんに適切な医療を提供できなくなる恐れがあります。そうならないために「愛媛の救急医療を守る県民運動(愛救県民運動)」を実施しています。

これは医療機関や救急車の適切な利用を、皆さん一人ひとりに心がけていただく取り組みですので、ご協力をお願いします。

▶ 日頃の心掛け

- ①日頃から「かかりつけ医」を持ちましょう。
- ②健康診断や検診などで、病気の予防や早期発見に努めましょう。
- ③各家庭で、薬を常備しましょう。

▶ 受診時の心掛け

- ①なるべく医療機関の通常診療時間内に受診しましょう。
- ②救急車で搬送されても、軽症の場合は通常の受け付け順となる場合があることに注意しましょう。

③休日や夜間で比較的症状の軽い人は、1次救急医療機関(松山市医師会休日診療所や松山市急患医療センター)を利用しましょう。

▶ 症状は軽いけれど、どうすれば・・・

休日や夜間に、どの病院に行けばよいか分からない場合には、「えひめ医療情報ネット(インターネット)」を参考にされるか、「えひめ救急電話相談(#7119)」を利用してください。



子どもの急な病気やけがの場合は、「小児救急医療電話相談(#8000)」を利用してください。



「#7119」携帯電話(NTTドコモ・楽天)、固定プッシュ回線(無料)
「0120-79-7119」フリーダイヤル
「089-909-9935」上記に利用できない場合(有料)

Information

応急手当講習の定期開催

伊予消防等事務組合消防本部では、「普通救命講習Ⅰ」、「普通救命講習Ⅲ」について、9月より各消防署で定期開催しています。

- ▶日時 10月・2月の第2週(日・火・木・土)、第4週(月・水・金) 9時～12時
- ▶場所 松前消防署 防災センター
- ▶内容 普通救命講習Ⅰ、普通救命講習Ⅲ



- ▶申込期間 受講予定日の7日前まで
- ▶定員 30人
- ▶申込方法 右のQRコードから申し込み
- ▶その他 左記の日程以外は、伊予消防署、砥部消防署で受講できます。詳細は上のQRコードから確認してください。



9月21日(日)～30日(火)は、秋の全国交通安全運動期間です。愛媛県のスローガンは「夕暮れに 歩行者を照らす 照(しょう)time」です。この機会に一人一人がより一層交通安全を心掛け、交通死亡事故ゼロを目指しましょう。

●全国の重点目標

- ・歩行者の安全な道路横断方法などの実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服などの着用促進
- ・ながらスマホや飲酒運転などの根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- ・自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

とヘルメットの着用促進

●愛媛県の重点目標

「愛顔あふれる愛媛県」の実現に向けた交通事故防止対策の推進

【おたたさんで交通茶屋】

秋の全国交通安全運動期間に合わせ、「おたたさんで交通茶屋」を開催します。

▼日時 9月23日(火・祝)13時～

※伊予高等学校の文化祭の中で開催

▼場所 伊予高等学校

▼内容 交通安全啓発グッズの配布 ※なくなり次第終了します。

問 危機管理課危機管理係 ☎ 989-5103

「つける」「見つける」反射材とライトで安全確保
秋の全国交通安全運動期間

高知沖が震源の南海トラフ地震が発生し、愛媛県瀬戸内海沿岸部で津波警報の発表を想定した総合防災訓練を実施します。当日9時に訓練情報を町内放送します。本当地震と間違えないようにしてください。

▼日時 9月7日(日)9時～11時

▼場所 北伊予小学校、各指定避難所(松前校区、岡田校区)

▼訓練の内容 避難訓練、避難所開設・運営訓練(ベットの同行避難)、炊き出し訓練、劇場型訓練など

問 危機管理課危機管理係 ☎ 989-5103

防災体制の確立・強化
町総合防災訓練を行います

全世帯を対象に国勢調査を行います

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人に回答の義務がある大切な調査です。

9月下旬から、調査員が皆さんの自宅を訪問し、調査書類を配布します。不在の場合は郵便受けに配布します。回答は、スマホやパソコンから、かんたん便利なインターネットでお願いします(郵送も可能です)。

調査結果は、子育て支援や防災計画など、国や地方公共団体の施策立案に役立てられます。他にも、

企業が地域の需要予測や店舗展開に利用したり、社会学や経済学などの様々な学問分野で活用されるなど、国民生活に広く役立てられます。

回答いただいた内容は、統計の作成以外の目的に使用されることはありません。

問 財政課統計電算係 ☎ 985-4101



愛Work challenge!
ダイグリー・チャンネル

愛媛の就活生の人気企業から、出会えてよかった企業30社の魅力動画が集結！若手社員の声、業界No.1、教育制度充実の秘密など、キャリアコンサルタントが深掘り！特設サイトからは、インターンシップ50社に申し込み可能。（※特設サイトは下のQRコード）



▼期間 令和8年3月31日（火）まで

▼対象 2027年〜2029年卒業予定の学生

▼お問い合わせ愛Work 913-8686

9月24日（水）〜9月30日（火）
結核・呼吸器感染症予防週間

咳や痰が2週間以上続く、微熱やだるさが続く、食欲や体重が減るなどの症状がある場合は、すぐに医療機関を受診しましょう。早期発見・治療のために、年1回は学校や職場住民健診などで検査を受けましょう。また、秋・冬前にはマスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気などの感染対策をしましょう。

▼中予保健所健康増進課感染症対策係 909-8757

ファミリーコンサート2025
おんがくdeあそび15

0歳から入場できる乳幼児大歓迎のファミリーコンサートです。大人も子どもも楽しめるアンパンマンのマーチやとなりのトトロメドレーなど、ぜひお楽しみください！

▼日時 11月22日（土）10時半〜

▼場所 文化センター

▼チケット（全席自由席）大人（19歳以上）1500円、子ども無料 ※子どものみの入場は不可

▼申し込み 下のQRコードから



▼文化センター

985-1313

ひとり親家庭対象
ワンストップ相談窓口開設

24時間365日応対可能なチャットボットでひとり親家庭ワンストップ相談窓口を開設！キャリアカウンセラーによる就業相談や弁護士による法律相談の予約も受け付けています。



▼県子育て支援課

912-2411

下水道排水設備工事責任
技術者更新講習会を実施

8月上旬から対象者へ申込用紙等が送付されますので、内容を確認後、郵送で申し込んでください（最終日消印有効）。

▼日程（南予）10月29日（水）（東予）10月30日（木）（中予）10月31日（金）

▼対象 ①有効期限が令和8年3月31日（火）までの人②令和5年度講習会を未受講又は辞退した人

▼会場（南予）西予市宇和文化会館大ホール（東予）西条市丹原文化会館大ホール（中予）松前総合文化センター広域学習ホール

▼受講料 3500円

▼締め切り 9月19日（金）

▼東京郡下水道サービス株式会社 03-3241-0818

仕事のモヤモヤ まず相談

10月は「個別労働関係紛争処理制度」周知月間です。有給が取れない、賃金未払、パワハラ、突然の解雇、適切な指示に従わない従業員など、労働者と使用者間のトラブル解決に向けた無料労働相談を実施します。



▼夜間電話相談 10月毎週水曜日20時まで

令和8年度入校生募集開始
新居浜産業技術専門学校

▼科目 メカトロニクス科、自動車整備科、メタル技術科
▼訓練期間 令和8年4月〜2年間
▼前期募集期間 9月22日（月）〜10月17日（金）※選考料2200円
▼前期試験日 10月24日（金）
▼授業料 月額9900円
▼県立新居浜産業技術専門学校 0897-434123

作品大募集
愛顔感動ものがたり

県では愛顔あふれる感動の「エピソード」「写真」「映像」を募集しています。優秀作品には賞金もあります。

▼締め切り 9月19日（金）※映像部門は11月30日（日）（事前エントリーは10月31日（金））



▼県文化振興課

947-5480

令和8年度学生募集
えひめ農業未来カレッジ

稼げる、かついい、感動を楽しめる、そんな農業人材を育成します。

▼募集定員 55人（農産園芸コース、果樹コース、畜産コース）

▼修業年限 2年

▼受験資格 高等学校または中等教育学校卒業（見込）者など

▼選考方法 学科試験・面接試験

▼願書受付期間（推薦）9月10日（水）〜24日（水）、（一般）12月8日（月）〜22日（月）

▼試験日（推薦）10月10日（金）（一般）令和8年1月22日（木）



▼えひめ農業未来カレッジ（愛媛県立農業大学校） 977-3261

10月 労働委員会の労働相談
仕事のモヤモヤ まず相談！お気軽にご利用ください

▼専門相談（面談） 10月10日（金）、24日（金）14時半〜 ※要予約

▼労働相談（電話・メール）
平日8:30〜17:15（祝日・年末年始を除く）
事務局長による労働相談 10月10日（金）14時半〜 ※要予約

▼愛媛県労働委員会 089-912-2996

▼県労働委員会事務局 912-2996

消費者力
UP 通信

高齢者サポート
サービスの契約
トラブルに注意！

【相談事例】

折込チラシを見て、高齢者の生活支援などしてくれる事業者と契約をした。サービス内容は身元保証、生活支援、葬送支援で、代金は約190万円だった。勧誘時に「190万円以外にお金ははいらない」と言われていたので、ここからサービス代金が支払われるという認識だった。ところが、サービスを利用するとその都度代金を請求される。解約したいと言うと、半分しか返せないと言われた。

【アドバイス】

- 事業者によって、提供されるサービスの内容や料金体系などがさまざまです。契約前に、サービス内容や支払総額、解約条件等をよく確認しましょう。
- 契約内容等がよく理解できなければその場で判断せず、周囲の人に相談するなどして、十分に検討しましょう。

安心して役場の相談窓口にご相談ください！

相談は秘密厳守で、匿名でも可。情報提供も受付中です。

▼消費者ホットライン

☎188（9時〜17時）

▼消費生活相談窓口（産業課内）

☎985-4120 FAX 985-4147



愛顔のジュニアアスリート11期生募集

オリンピックをはじめとする世界の舞台で活躍を目指す、スポーツが大好きな小学4年生から中学2年生を募集します。



▼募集期間 9月1日（月）〜10月3日（金）

▼県競技スポーツ課ジュニアスポーツグループ ☎960-8850

1歳です。よろしくね

☎総務課広報広聴係 ☎ 985-4132 メール 333koho.j@town.masaki.ehime.jp *受け付け後、掲載可否を返信します。

かねこ しの
金子 詩乃 ちゃん
令和6年9月13日生
ぶりぶりラブラーちゃん♡元
気にすくすく大きなあれ!



もり はく
森 波来 ちゃん
令和6年9月16日生
みんなの癒し担当!波来くん♡
いっぱい食べて遊ぼうね!



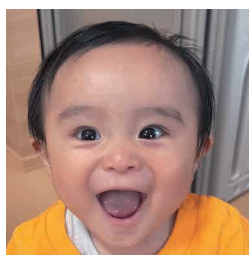
あまの こたろう
天野 琥太郎 ちゃん
令和6年9月26日生
いつもニコニコのこたちゃん
♡元気にすくすく育ってね!!



こやの あおは
小谷野 葵羽 ちゃん
令和6年9月10日生
いつも可愛いあおちゃん♡たく
さんの癒しをありがとう!



いわき あやと
岩木 綾叶 ちゃん
令和6年9月7日生
元気いっぱい綾叶くん♡生
まれてきてくれてありがとう!



11月で1歳になる
お子さん募集
*先着5人

背景が明るい写真をメールで送信(本
文に下の必要事項を入力)してください。
▶募集期間 9月1日(日)～30日(火)
▶必要事項 ①お子さんの氏名 ②フリガナ
③生年月日 ④メッセージ(25文字程度)
⑤保護者の氏名 ⑥住所 ⑦電話番号

おうちで給食

recipe

148

ツナとコーンのピザトースト

●材料● (4人分)

食パン(好みの厚さのパン).....4枚
トマトケチャップ.....50g
トマトピューレ(もしくはミニトマト).....20g
ツナ.....1缶
たまねぎ.....1/4個
コーン.....大さじ3
ピーマン.....1/2個
チーズ.....50g

●作り方● 【エネルギー 265kcal (1人当たり)】

- 1 たまねぎ、ピーマンは薄くスライスする。
ミニトマトを使う場合は、好みの大きさに切る。
- 2 ツナは油をきり、ほぐす。
- 3 Aを混ぜ合わせて食パンに塗り、上からチーズをかける。
- 4 3をトースターやオーブンで焼く。
※ トースターで焼く時は、はじめはアルミホイル等をかけて蒸し焼きにし、仕上げにアルミホイルを外してチーズに焼き目がつくまで焼くとおいしく仕上がります♪

Point

9月の学校給食の新メニューです♪給食センターでは「スチームコンベクションオープン」という調理機器を使い、蒸し焼きにすることで、外はかりっと、中はふんわりと仕上がります。

オトナ の健康



◎健康課健康増進係で健康相談や健康診断ができます。

事業名	月 日	時 間	場 所	内 容
総 合 健 診	9月 2日(火) (レディース健診)	9時～11時30分 13時30分～ 14時30分	福祉センター	健康診断、特定健康診断、 後期高齢者健康診断、がん 検診など  申し込みは こちら▶
	9月 29日(月)	8時～11時30分		
個 別 栄 養 相 談	9月 9日(火)	9時～12時		
	9月 17日(水)	13時～16時		
デ イ ケ ア (精神保健)	9月 5日(金)	10時～11時30分	伊予市総合保健 福祉センター	糖尿病などの食事指導 と相談(1人1時間) ※1週間前までに申し込み レクリエーション、創作 活動や座談会など 専門員による個別相談 (1人1時間) テーマ「当事者・支援者の立 場から伝えたいこと」 講師 心身障がい者共同作業所 「ゆきどけ」 菅英雄さん
	9月 12日(金)	13時30分～ 16時30分		
こ こ ろ の 健 康 相 談	9月 18日(木)	9時～12時		
	9月 5日(金)	13時30分～15時		
家族懇談会	9月 5日(金)	13時30分～15時	伊予市総合保健 福祉センター	

福祉課 庁舎1階
地域包括支援センター係
community general support center

☎ 985-4205
FAX 985-4206

高齢者に関する
相談などは、地域包括
支援センター係まで。

9月は「世界アルツハイマー月間」です 「認知症」のことを知ろう

国際アルツハイマー病協会は、世界保健機関(WHO)と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」、9月を「世界アルツハイマー月間」と制定しています。この機会に皆さんも、認知症について考えてみませんか。

◎相談したいとき...

かかりつけ医や地域包括支援センターへ相談を。1人で抱え込まず、気軽に相談してください。



◎学びたいとき...

希望者が5人程度集まれば、出前講座として、認知症の症状や対応方法について学ぶ「認知症サポーター養成講座」を受講することができます。希望する場合はご連絡ください。

◎認知症に関する特別展示

1 役場1階ロビー

▶期間 9月12日(金)～26日(金)



パネル展示

2 ふるさとライブラリー

▶期間 8月30日(土)～9月29日(月)



図書の紹介やポスターなどの展示

ふるさと歴史散歩 244

～松前史談会レポート～

矢取川水論の地めぐり Ⅲ

砥部町宮内の大森彦七供養塔から北へ向かい、重信橋を渡ってすぐ西に折れ、徳丸村が開発した森松(松山市)の夫婦泉を訪ねる。

矢取川水論の起きる前から一之井手の取水に苦しんできた徳丸は、水源の探索に余念がなかった。享保9(1724)年、ようやく対岸の森松村下河原に豊富な伏流水を発見した。庄屋安永孫四郎は、泉の開発を公儀に願い出るが、森松の反対が強く交渉に苦労する。幸い代官の協力があり北泉が完成した。しかし、干ばつ時にはなお不足するため新泉の増設を計画するも、麻生・井門両村に反対される。いずれの地域にとっても米作りに欠かせない水は命の次に大事なもので、ここでも水論が起きた。宝暦7(1757)年、粘り強い交渉のすえ南泉が開発され、北泉と共に夫婦泉と名付けられた。

この用水を対岸の徳丸に引くため重信川を横切り、河床約360mを掘って溝渠を設置した。しかし、一雨あれば流失し、そのたびに村中総出で修復していたが、この作業は村人に大きな負担となった。樋管埋設が多年の懸案であったが、昭和3(1928)年、待望の暗渠

埋設が完成した。高忍日賣神社にこの樋の完成を記念し、水野広徳が撰文した「暗渠埋設碑」が建てられている。

その後、昭和26年(1951)、平成11(1999)年に暗渠改修工事が行われ、徳丸にとって貴重な財産となり今日に至っている。一行は徳丸側の取水口を訪ね、先人の苦労を偲び歴史散歩を終えた。(麻生英毅記)

【参考文献】『徳丸の水とくらし』『北伊予の伝承Ⅷ』松前町東公民館編 2006、
「ふるさと歴史散歩 165 (山本明)」『広報まさき』松前町 2019、『松前町誌』松前町 1979、データベース『えひめの記憶』愛媛県生涯学習センター



1 夫婦泉

重信川流域で開発年が判明しているものの中では最も古い泉である。左側が北泉で地元の人びとが「や泉」南泉を「めく泉」と呼んでいる。水温が2℃ほど違うようである。現在は松前町が管理している



2 暗渠埋設碑

昭和3年、待望の暗渠埋設を記念して水野広徳(前略)「二水利/安定ヲ保チ二無益/労費ヲ省キ三鄰閭ノ紛議ヲ去リ一挙シテ三徳(後略)」と記している。水野広徳は、松山市に生まれ海軍軍人として日露戦争を戦い、著書『此一戦』は戦記文学として広く読まれた。しかし、第一次世界大戦の惨状を目の当たりにし、人道的平和主義者へと思想的な大転換を遂げる。退役後も太平洋戦争に向かう社会情勢の中で、軍縮・非戦の論陣を張り続けた。碑の脇に昭和3年に埋設した土管が展示されている

9月の歴史散歩は実施しません。

問 松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136



【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

西公民館

毎月順番に活動内容をお届け！

高齢者向けeスポーツを開催



①みんな笑顔がいっぱい
②リズムに合わせて四苦八苦



西公民館で高齢者向けeスポーツを開催します。7月23日に体験会を行い、約20人が「太鼓の達人」と「ぷよぷよ」を体験しました。

eスポーツは初めてという人ばかりでしたが、何度か体験するうちにコツをつかんでいました。健康寿命を延ばすためには、社会活動への参加やゲームで楽しく脳トレをして認知症予防をするのがいいそうです。家族や友達と一緒に、気軽に参加してください。

▶日時 全日程 13時30分～15時30分
9月10日(水)、24日(水)、10月17日(金)、29日(水)
11月12日(水)、19日(水)、12月10日(水)、24日(水)
令和8年1月7日(水)、21日(水)
※ 内容や日程が変更になる場合があります。



Let's Enjoy Books

ふるさと ライブラリー

◆開館時間 9時30分～19時
◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386
<https://www.i-masaki.jp/library/>
◆9月の休館 30日(火)

おはなし会
27日(土) 11時～
文化センター
2階
ふるさと学習室

◆新着本 紹介

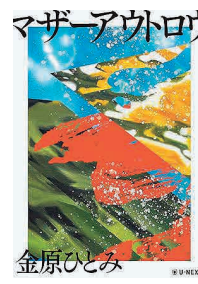
毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶天空遊園地まほろば
浜口倫太郎・著
ポプラ社



ここは、もう二度と会えないあなたと大切な人と「再会」できる場所。ですが当園では泣くことは禁止です。残された人々が自分の心と向き合い、未来へ歩み出す姿を描く、胸を震わせる5つのやさしい物語。

▶マザーアウトロウ
金原ひとみ・著
U-NEXT



上下金色でかためたアッパーな53歳の義母・張子。考え方もバイブスも違う、エネルギーな張子に付き合っていくうちに、嫁姑を超えた関係になっていく。対立構造ではない、爽快な嫁姑物語。

▶汚名
和田はつ子・著
PHP 研究所



佐賀の貧しい農家に生まれた伊東玄朴は、シーボルトの弟子になって、江戸で医者として開業する。出世と金にしか興味が無い男との悪評を浴びつつも、天然痘と戦い続けた医師の生涯を描く、歴史小説。



▶君たちはなぜ、そんなことをしてるのか？
松原始・著
山と溪谷社

人間をミツバチの巣へ案内する鳥、キリンの首が長い本当の理由…。君たちはなぜ、そんなふうにいるのか？ユーモア&愛あふれる動物行動学・超入門。



▶これでわかる！韓国のくらしの常識
ルナ・キョン・著
原書房

通貨や言葉、料理や服装、K-POPや韓国ドラマなど。伝統的な文化から最新の流行まで、気になる韓国の日常の1コマを、かわいいイラストでやさしく解説。



▶うっかり書房
そのだえり・作
理論社

本が大好きなワオキツネザルのワオくん。とうとう本でお家が壊れてしまいそうになり、本屋さんを開くことに。本のお楽しみがいっぱいの「うっかり書房」はこちらです。

健康のヒケツ

町民が健康のヒケツを伝授します



健康のヒケツは
「できることをできる範囲でがんばる」

にしおか えつ こ
西岡 悦子 さん（84 歳）

「タオルを持って準備してねー！」と元気な声で指導をするのは西岡悦子さん。自宅の1室を開放し、地域の仲間が週1回集まって体操をするようになってから、もう11年になります。

以前は夫婦で詩吟を教えており、数十人の生徒が自宅に通っていたそう。しかし、夫が大病を患ったことにより、今までのように人が集まらなくなることを心配していました。そこで、何事にも前向きな西岡さんは、広報紙に載っていた健康体操を自宅でやってみようと思い立ったそうです。

「少し厳しい指導になっているかも」と心配する西岡さんですが、「学校みたい。だけど、これがいいのよ」「体操した後、体が全然違うのよ」などみんな楽しそうです。西岡さん自身も足を痛め、杖を使って生活しています。西岡さんが指導する体操は「椅子に座ったまま無理なく」が基本です。タオルやボールなどを使った体操や西岡さん考案のオリジナル体操で1時間はあっという間です。そして、体操後のおしゃべりも欠かせません。

「足や腰が悪い人も来ているけれど、できることをして『若く、元気に楽しく過ごす』これが大切」と笑顔で話してくれました。



④「集まって話をして楽しむことも大切」と話す西岡さん

⑤体操のコツやポイントを丁寧に指導

Boys&Girls, Be

Ambitious!

頑張る子どもを紹介します

「日本舞踊は、僕の心を豊かにしてくれる」そう話してくれたのは、北伊予中学校3年生の尾崎月登さん。もともと日本の伝統文化に興味があり、日本舞踊もその中の一つだったそう。

尾崎さんが日本舞踊を始めたきっかけは、中学1年生の時に地元の盆踊り大会で祖母が踊っている姿を見たことだったと振り返ります。それから週1回の稽古に通うようになり、どんどん日本舞踊に魅了されていきました。「踊りをきれいに见せるためには、背筋や首を伸ばすなど姿勢を大切にしている。足の使い方も普段とは全然違うので意識している」と教えてくれました。また、扇子の開き方もたくさん種類があり、指の使い方が難しく、自宅でも練習を欠かしません。

発表会などで何度も舞台上に上がっている尾崎さんですが、去年の町の文化祭では、3人で踊るはずが直前で尾崎さん1人になってしまい、心臓が止まるくらいの不安と恐怖が襲ってきたそう。急遽、先生と2人で踊り切った後は、達成感もあったが、「めちゃくちゃ安心



おさき つき と
北伊予中3年 **尾崎 月登** さん

「日本舞踊に出会って人生の歯車が動き出した」

した」と笑顔を見せてくれました。今年は町の文化祭だけでなく、学校の文化祭や地元の祭でも踊る予定です。

尾崎さんにとって日本舞踊は、なくてはならないもの。「これからもずっと続けて、極めていきたい。踊ることが一番楽しい」と力強く話してくれました。



Health

今回は、徳丸西獅子舞保存会について紹介します。



徳丸西獅子舞保存会 代表

弓立 武志 さん
Yodate Takeshi

松前の魅力伝え隊

町民が松前町の魅力を取材します

私たち徳丸西獅子舞保存会は、元々地域に伝わる伝統文化の保存・継承を目的とし、平成14年に地元有志の人の協力と記憶をたどりながら、熱心な指導を受け、40数年途絶えていた獅子舞を復活させることができました。この保存会に伝わる確かな文献等は残っていませんが、獅子頭・太鼓は当時の物が残っており、修繕を繰り返しながら使用しています。演舞は勇壮で激しい動きが特徴の舞で、五穀豊穡や子どもの体力向上または地域の安寧を祈願する行事として地域の人々に親しまれてきました。私たちは、この貴重な文化財を次世代へと受け継ぐため、高忍日賣神社で行う祭礼での奉納演舞をはじめ、秋祭り、子どもたちへの指導や地域のイベントへの参加など、さまざまな形で活動を行っています。伝統を守るだけでなく、現代に生きる人々にとっても親しみやすい形で伝える工夫も行い、地域の絆づくりにも貢献していこうと思っています。

獅子舞に興味のある人、地域文化の継承に関心のある人

統計 Statistics

() は前月比



人の動き

(R7.7.31 現在)

男性	14,220 人	(+ 3)
女性	15,899 人	(- 16)
合計	30,119 人	(- 13)
世帯	14,105 世帯	(- 3)

松前町は令和 42 年に 25,000 人のまちを維持します

近所の
ま
キラキラ
まさき人



このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報広聴係(☎ 985-4132)に連絡を。

Reporter

は、ぜひ、私たちの活動に参加してください。未来へと続く伝統の道を共に歩いていきましょう。



▲復活当時のメンバー



▲昨年の秋祭り



▲奉納演舞

支払 Payment

◎納期限内に納めてください

国民健康保険税（普通徴収）	第 3 期
介護保険料（普通徴収）	第 3 期
後期高齢者医療保険料（普通徴収）	第 3 期

納期限 9 月 30 日火

口座振替 9 月 25 日金

行 会 ってこーわい ってこーわい

「港南リトルリーグ」

野球を頑張る4人組
いざ全国の舞台へ

No. 204

伊予市で活動する硬式野球チーム「港南リトルリーグ」では、町内在住の4人の子どもたちが活躍しています。6月に行われた「MLB CUP 2025 マイナー部門 四国大会」で優勝し、全国大会への切符を手に入れました。

キャプテンを務める西谷内幸太郎さんは「キャプテンとしてみんなをまとめたり、引っ張っていくのが難しかったけど、最後は勝ててうれしかった」と微笑みます。「みんなと協力して心一つにできたから優勝できた」と話してくれたのは伊賀上大空さん。優勝して野球の楽しさ、面白さを改めて知ることができたそうです。「監督に腕の振り方を注意された。それからは常に意識して練習している」と話すのは金子光星さん。素振りの練習を欠かしません。安居優陽さんの野球を始めたきっかけは、大谷翔平選手を見て憧れたから。「いつか大谷選手みたいなホームランを打ちたい」と目を輝かせます。

7月26日、港南リトルリーグは四国地区の代表として、宮城県で行われた全国大会「MLB CUP 2025 マイナー部門 ファイナルラウンド in 石巻」に参加し、奮闘しました。試合を終えて「普段は土のグラウンドだから、慣れない芝で難しかった」「悔しい結果になったけど良い経験になった。また出場したい」とすがすがしい顔で話してくれました。

4人はこれからも全力で野球に打ち込みます。



1 左上から時計回りに安居優陽さん、西谷内幸太郎さん、金子光星さん、伊賀上大空さん
2 全国大会に出場した港南リトルリーグの皆さん

広告

サンタはアイスクリームを作っている会社です。

主な取引先
赤城乳業(株)、オハヨー乳業(株)、協同乳業(株)、
ハーゲンダッツジャパン(株)、(株)明治、森永製菓(株)、
森永乳業(株)、モロゾフ(株)、(株)ロッテ 他

サンタ 〒791-3194 愛媛県伊予郡松前町北川原1205-1
TEL.089-984-1511

詳しくはWebへ
アイスクリーム サンタ

広告

KYOEI 共栄電子株式会社

制御盤・配電盤・ハーネス加工
愛媛県伊予郡松前町徳丸 25 番 1
089-908-4440
<http://kyoei-electron.com>

広告

土木 建築

職人さん募集中

まさき建設 ☎ 984-1019

広告

もっと笑顔があふれる街へ

エミフルMASAKI

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井 850 番
TEL: (089) 984-2111 (エミフル 検索)

広告

お子様の結婚が心配な方の交流会

親同士のお見合い

◎松山市総合コミュニティセンター第1会議室
9月23日(火・祝) 14:00~

対象 未婚の子を持つ親御様
お子様の年齢: 女性30~40歳 | 男性35~45歳
費用 3,000円(税込) ※おひとりでもご夫婦でも同額
お子様の身上書き(年齢や職業等)を元に、親御様同士でお見合いを行う会

主催: 結婚相談所ムスベル松山
松山市千鳥町4-5-2 千原ビル5階
089-997-7411

▼編集後記

いつも浜から見えていた「は
んぎり競漕」を初めて海の上
から見ました。間近で感じ
た熱戦をたくさん撮影する
ことができました。(奥山)

久しぶりに夏祭りへ。愛
媛プロレスはたくさん観
客がいたので驚きました。
迫力ある戦いで、とても面
白かったです。(藤川)

■松前町ホームページアドレス <https://www.town.masaki.ehime.jp/>

※ QR コードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。

